



# 宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 6 年 7 月  
財 務 省 東 北 財 務 局

## 調査方法の概略

### ◆調査対象・期間

前回(令和6年4月22日発表)以降に公表された指標と、今回判断(7月下旬)までのヒアリング情報

### ◆資料の分析とヒアリング調査

#### 1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業188社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

#### 2. 県内約200社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約200社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年6月13日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年4-6月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは6月に発表した内容と同じである。

東北財務局

## 1. 総論

## 【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

(注)6年7月判断は、前回6年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

## (判断の要点)

個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、汎用・生産用・業務用機械が海外メーカーで設備投資の動きがみられることから持ち直しつつあるなど、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

## 【各項目の判断】

項目	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	回復に向けたテンポが緩やかになっている	
生産活動	一進一退の状況にある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	5年度は増加見込み	6年度は増加見込み	
企業収益	5年度は増益見込み	6年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超に転じている	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

## 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れや物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「回復に向けたテンポが緩やかになっている」

百貨店・スーパー販売は飲食料品が堅調となっており、前年を上回っているものの、このところ伸び悩みがみられる。コンビニエンスストア販売は米飯類等が低調となっており、前年を下回っている。ドラッグストア販売は飲食料品等が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売はインテリア等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売はエアコンが好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。

(主なヒアリング結果)

- 消費者は以前よりも価格に敏感になっており、お金をかける部分と節約する部分のメリハリが強くなってきている。(スーパー)
- 「東北初」、「限定」などの特別感のある商品が選ばれる傾向にある。(百貨店)
- 弁当類は価格の上昇により選ばれなくなっているため、低調が続いている。(コンビニエンスストア)
- 飲食料品は売れ筋商品を中心に、競合店よりも安い価格で販売していることから好調。(ドラッグストア)
- 物価高を背景とした節約志向の高まりなどにより、インテリアは低調に推移している。(ホームセンター)
- エアコンは気温上昇の影響により動き出しが早く、好調となっている。(家電量販店)
- 販売台数は落ち込んでいるものの、車は必需品との意識は継続しており、長期的な需要は底堅い。(業界団体)
- 円安もありインバウンドは増加傾向。特に5月末より開催された人気ゲームの世界的イベントの際は、市内中心部の高価格クラスのホテルも満室となるほど盛況。(業界団体)
- 旅行支援での宿泊割引に慣れてしまったことで、旅行控えがみられるのではないかと懸念していたものの、宿泊客数は順調に推移しており、支援策が旅行への意識を変える良いきっかけとなったものと感じている。(宿泊)
- 5 類移行から 1 年が経過しても飲食店は引き続き堅調。ファミリー層の来客は多く、夜間の来店客数も落ちていない。(専門店)

### ■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けなどで海外経済の減速等を背景に弱い動きとなっている。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおいて設備投資の動きがみられることから、持ち直しつつある。輸送機械は持ち直しているものの、足下で一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響がみられる。このように、生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。

- 自動車向け部品などは、電気自動車(EV)需要の伸び悩みや海外経済の減速の影響もあって、低調に推移している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向け部品は、在庫調整の進展はみられるものの、低調に推移している。(電子部品・デバイス)
- 半導体メーカーにおいて、在庫調整の進展に加え人工知能(AI)向けの需要もあって、製造装置への投資は緩やかに持ち直している。(汎用・生産用・業務用機械)
- 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響から、足下で減産している。(輸送機械)

### ■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はこのところ低下しているものの、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 有効求人倍率は悪くない水準にあるものの、賃上げ原資を確保するため新規求人を抑制し、既存従業員の待遇改善を優先する企業が増えてきている。(公的機関)
- システムエンジニアなど専門的な人材が不足しているが、同業他社と取り合いになっており、十分な人数を採用できていない。(情報通信)
- 生産が堅調であることから人手が不足しており、民間人材紹介会社も活用して募集活動を行っている。(輸送機械)

- 設備投資 「6年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
  - 製造業は、増加見込みとなっている。
  - 非製造業は、増加見込みとなっている。
  
- 企業収益 「6年度は減益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
  - 製造業は、減益見込みとなっている。
  - 非製造業は、減益見込みとなっている。
  
- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
  - 現状(6年4~6月期)は「下降」超幅が縮小している。先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。
  
- 住宅建設 「前年を上回っている」
  - 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を上回っている。

➤ 貸家については、都市部を中心に利便性を求めたファミリー層の需要が増加している。(不動産)

- 公共事業 「前年度を下回っている」
  - 前払金保証請負金額は、独立行政法人等、県などで前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。
  
- 消費者物価 「前年を上回っている」
  
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
  
- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」

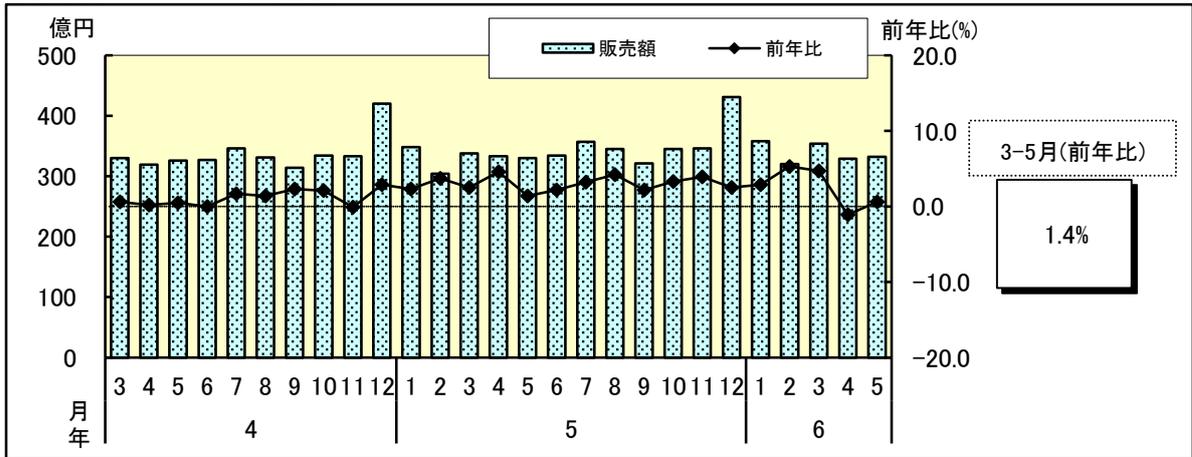
# 資料編（宮城県）

## 目 次

1. 個人消費 .....	1
2. 生産活動 .....	4
3. 雇用情勢 .....	5
4. 設備投資 .....	6
5. 企業収益 .....	6
6. 企業の景況感 .....	7
7. 住宅建設 .....	7
8. 公共事業 .....	8
9. 消費者物価 .....	8
10. 金融 .....	9
11. 企業倒産 .....	9

# 1.個人消費 … 回復に向けたテンポが緩やかになっている

## 百貨店・スーパー販売額



### 全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	3.2	3.0
5. 4-6	3.2	2.7
7-9	4.4	3.2
10-12	2.9	3.2
6. 1-3	3.6	4.3
6. 1	2.1	2.9
2	4.5	5.3
3	4.3	4.7
4	▲ 0.6	▲ 1.1
5	0.4	0.6

(注)5年分は年間補正後

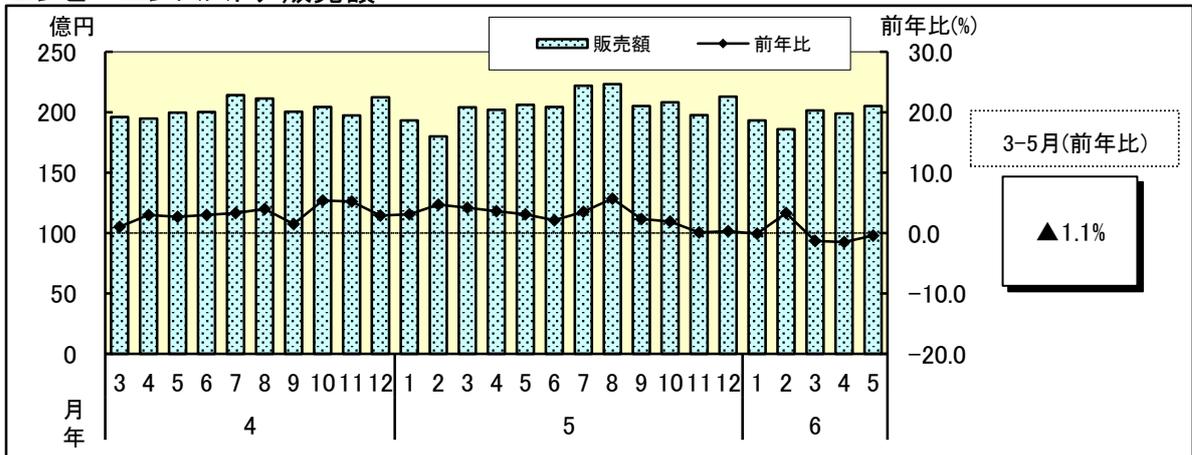
### 品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
6. 1	▲ 2.0	4.7	2.4	8.5
2	▲ 5.9	12.6	5.2	10.6
3	▲ 7.1	10.2	4.2	7.8
4	▲ 9.9	2.9	▲ 0.3	▲ 1.7
5	▲ 5.7	3.4	0.3	4.1

(注)6年5月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

## コンビニエンスストア販売額



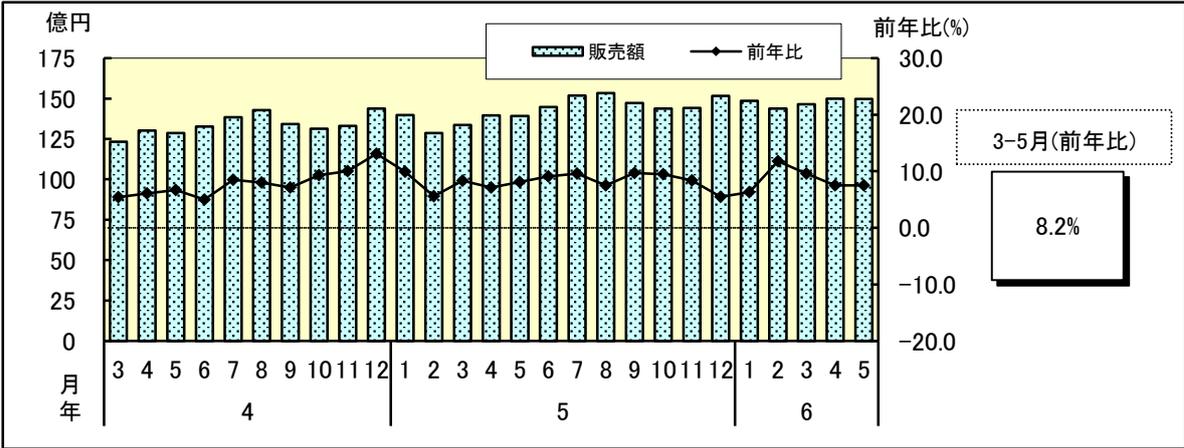
### 全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	2.3	2.9
5. 4-6	2.2	2.9
7-9	3.3	3.9
10-12	0.2	0.8
6. 1-3	0.6	0.5
6. 1	0.1	▲ 0.1
2	3.4	3.3
3	▲ 1.4	▲ 1.3
4	▲ 1.0	▲ 1.5
5	▲ 0.7	▲ 0.4

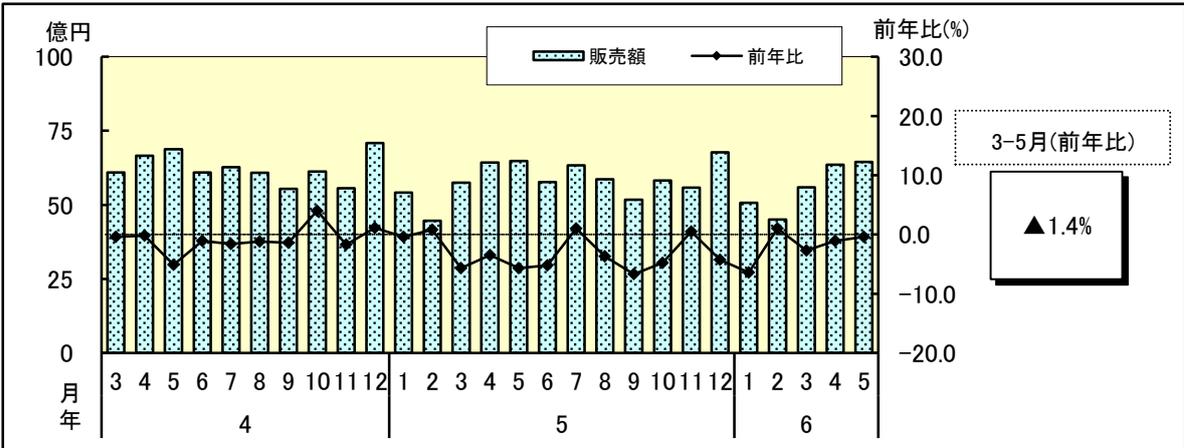
(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

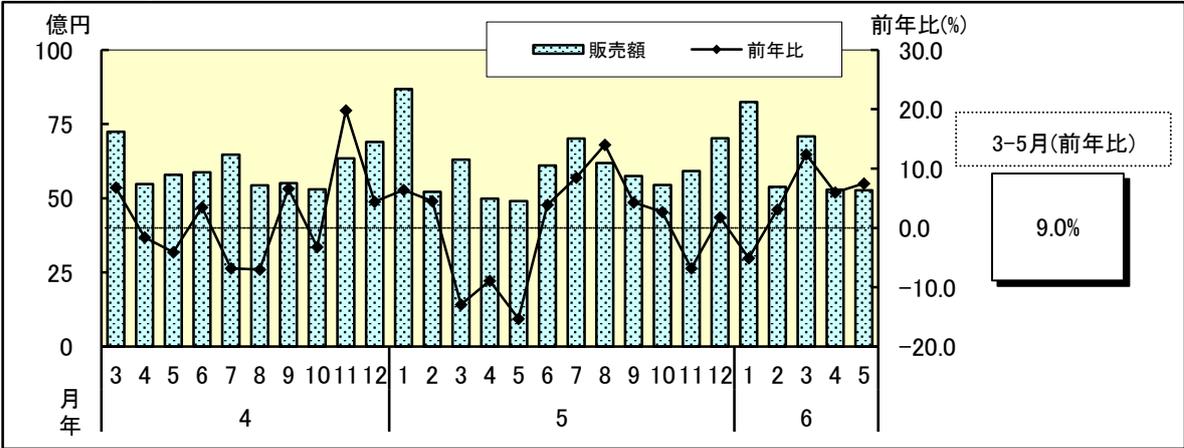
### ドラッグストア販売額



### ホームセンター販売額



### 家電大型専門店販売額



### 全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	8.0	8.2
5. 4-6	8.4	8.1
7-9	8.8	8.9
10-12	6.7	7.7
6. 1-3	8.6	9.2
6. 1	6.9	6.3
2	10.5	11.8
3	8.6	9.6
4	6.6	7.5
5	7.7	7.5

### ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 3.7	▲ 3.3
5. 4-6	▲ 5.2	▲ 4.8
7-9	▲ 2.4	▲ 3.0
10-12	▲ 4.7	▲ 3.1
6. 1-3	▲ 4.4	▲ 2.9
6. 1	▲ 6.9	▲ 6.4
2	▲ 0.3	1.0
3	▲ 5.2	▲ 2.7
4	▲ 0.1	▲ 1.1
5	▲ 0.9	▲ 0.4

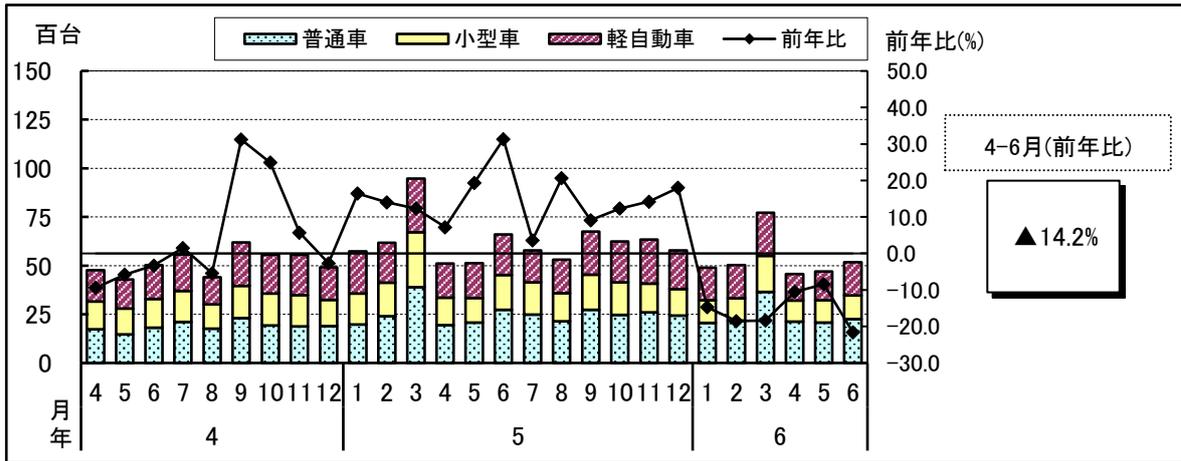
### 家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 2.0	0.1
5. 4-6	▲ 11.9	▲ 6.7
7-9	6.0	8.9
10-12	▲ 1.1	▲ 0.9
6. 1-3	▲ 0.3	2.5
6. 1	▲ 5.8	▲ 5.1
2	0.5	3.1
3	5.4	12.4
4	1.8	6.0
5	2.7	7.5

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

### 乗用車新車登録・届出台数

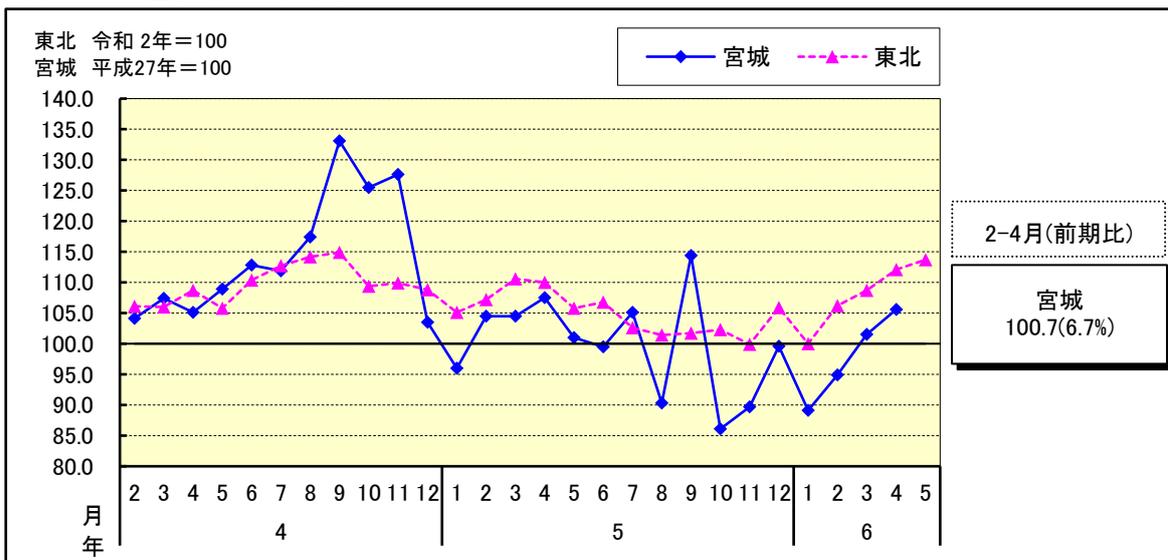


区分	東北 (前年比%)		宮城 (前年比%)		
			普通	小型	軽
5年	15.1	14.4	27.1	5.3	8.9
5. 7-9	11.1	10.3	19.1	9.0	1.5
10-12	11.4	14.7	31.4	▲1.5	11.0
6. 1-3	▲20.0	▲17.4	▲4.6	▲32.3	▲19.5
4-6	▲10.0	▲14.2	▲4.1	▲23.2	▲19.2
6. 2	▲20.8	▲18.5	▲9.2	▲34.3	▲16.0
3	▲21.6	▲18.4	▲6.1	▲34.3	▲19.5
4	▲10.6	▲10.5	9.8	▲23.8	▲22.3
5	▲5.8	▲8.4	0.2	▲9.4	▲17.6
6	▲12.8	▲21.6	▲17.3	▲32.6	▲17.9

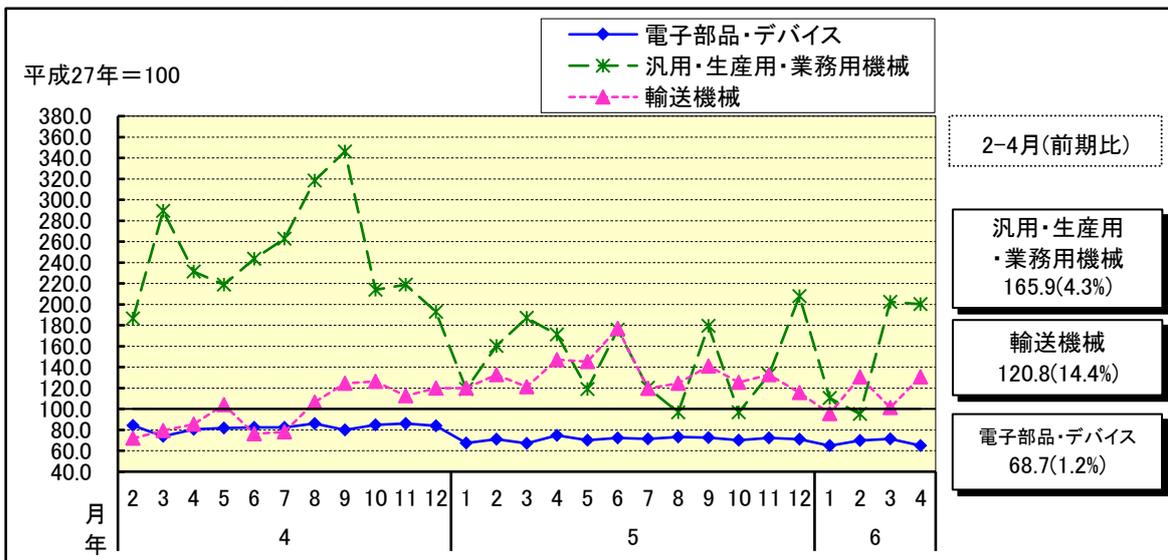
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

## 2.生産活動 … 緩やかに持ち直しつつある

### 鉱工業生産指数(季節調整済)



### 鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)

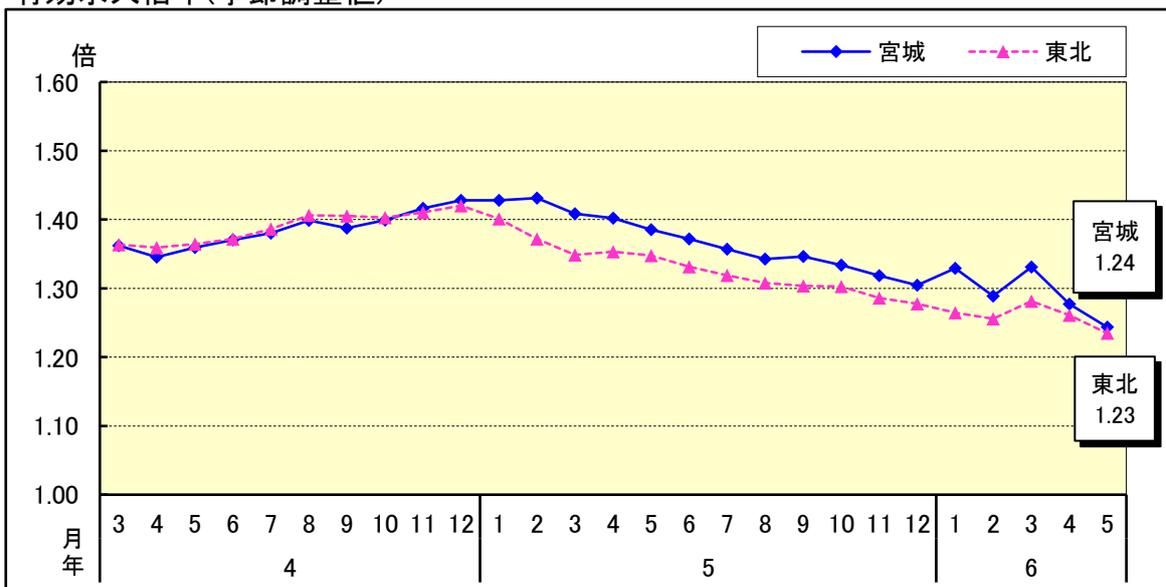


区分	東北 [令和2年=100]			宮城 [平成27年=100]			電子部品・デバイス (Wt. 2,071.3)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 895.9)		輸送機械 (Wt. 815.2)					
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%				
5年	105.0	▲4.2		100.0	▲12.1		70.8	▲14.2	151.9	▲38.8	132.1	37.3				
5. 4-6	107.5	▲0.1	▲0.4	102.7	1.0	▲5.4	72.3	5.4	155.3	▲0.1	156.4	25.5				
7-9	101.9	▲5.2	▲10.6	103.3	0.6	▲14.4	72.4	0.1	132.1	▲14.9	128.3	▲18.0				
10-12	102.7	0.8	▲6.1	91.8	▲11.1	▲22.7	71.1	▲1.8	145.7	10.3	124.5	▲3.0				
6. 1-3	105.0	2.2	▲3.3	95.2	3.7	▲6.0	68.7	▲3.4	136.0	▲6.7	109.2	▲12.3				
6. 1	100.0	▲5.6	▲3.6	89.1	▲10.5	▲5.5	64.8	▲8.6	▲1.3	110.4	▲46.9	▲2.1	95.6	▲17.3	▲18.7	
2	106.2	6.2	▲1.6	94.9	6.5	▲6.1	69.9	7.9	2.0	95.1	▲13.9	▲38.3	130.6	36.6	▲2.8	
3	108.7	2.4	▲4.3	101.5	7.0	▲6.4	71.4	2.1	1.0	202.4	112.8	▲2.8	101.3	▲22.4	▲19.6	
4	112.1	3.1	3.5	105.6	4.0	0.2	64.9	▲9.1	▲7.7	200.2	▲1.1	20.1	130.5	28.8	▲5.6	
5	113.7	1.4	8.6													

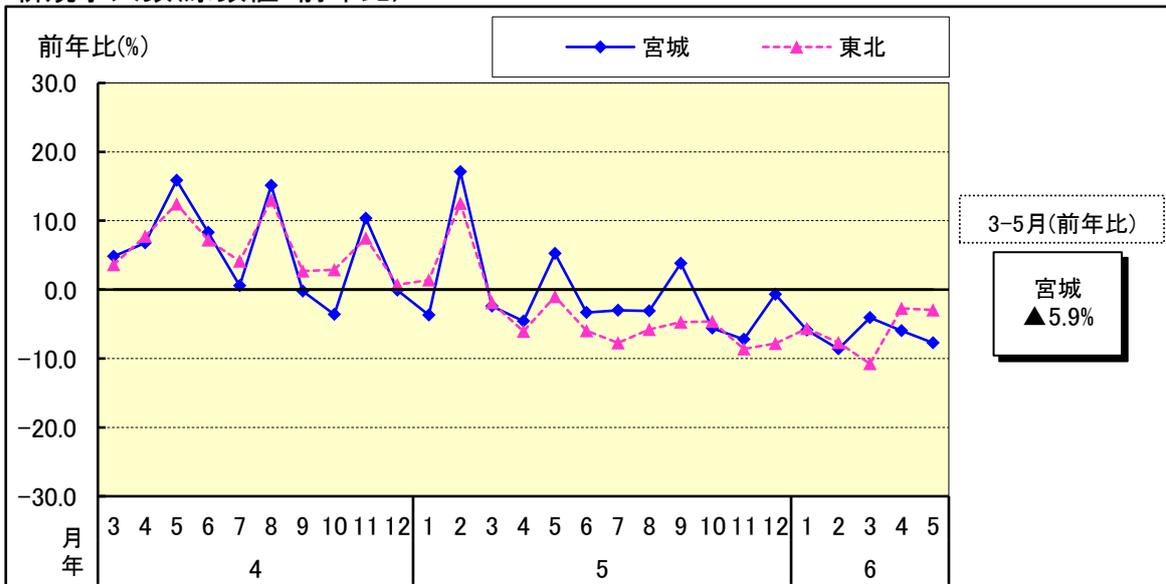
(注)前年比は原指数、東北の6年5月、宮城の6年4月は速報値

### 3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



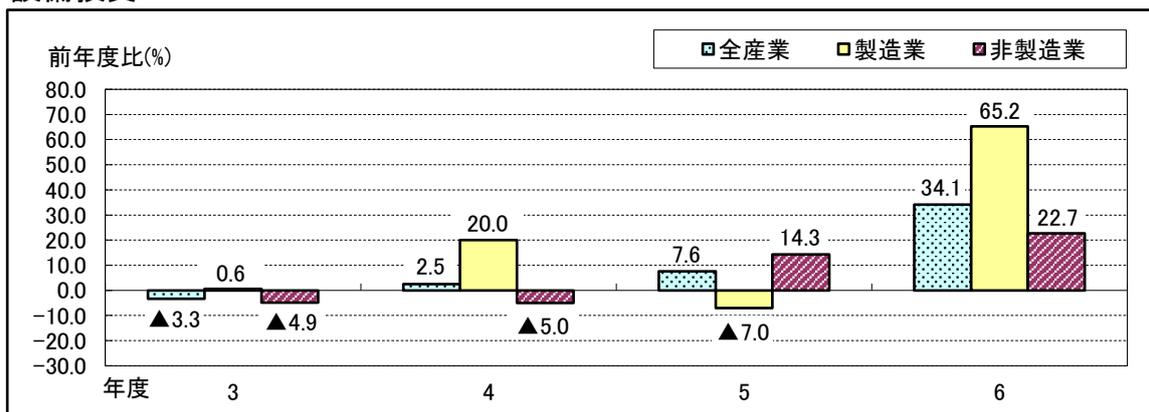
区分	有効求人倍率 (季調値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人 数 (人)	有効求職者 数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		東北 (%)	宮城 (%)
5年	1.33	1.37	49,277	35,966	▲ 3.3	▲ 0.8	3.1	2.7	3.0
5. 4-6	1.34	1.39	49,554	35,747	▲ 4.5	▲ 1.0	0.4	2.4	2.9
	1.31	1.35	48,948	36,295	▲ 6.1	▲ 0.8	4.0	2.8	3.1
	1.29	1.32	48,073	36,450	▲ 7.0	▲ 4.6	5.8	2.8	3.1
6. 1-3	1.27	1.32	48,079	36,533	▲ 8.0	▲ 6.3	▲ 0.8	3.0	3.3
6. 1	1.26	1.33	48,520	36,511	▲ 5.7	▲ 5.9	1.8	/	/
	2	1.26	47,804	37,098	▲ 7.7	▲ 8.6	2.1		
	3	1.28	47,912	35,991	▲ 10.8	▲ 4.1	▲ 6.3		
	4	1.26	46,268	36,231	▲ 2.7	▲ 6.0	4.7		
	5	1.23	1.24	45,944	36,946	▲ 3.0	▲ 7.7		

(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値  
2.5年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

## 4.設備投資 … 6年度は増加見込み

### 設備投資



(前年度比増減率%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	6年度	( 2.6 )	65.2	( 5.4 )	22.7	( 4.7 )

- (注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く  
 2.( )書きは前回調査結果  
 3.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

## 5.企業収益 … 6年度は減益見込み

### 経常利益

(前年度比増減率%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	6年度	( 5.6 )	▲ 4.7	( ▲ 5.0 )	▲ 0.8	( ▲ 1.8 )

- (注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数  
 2.( )書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

## 6.企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

### 景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

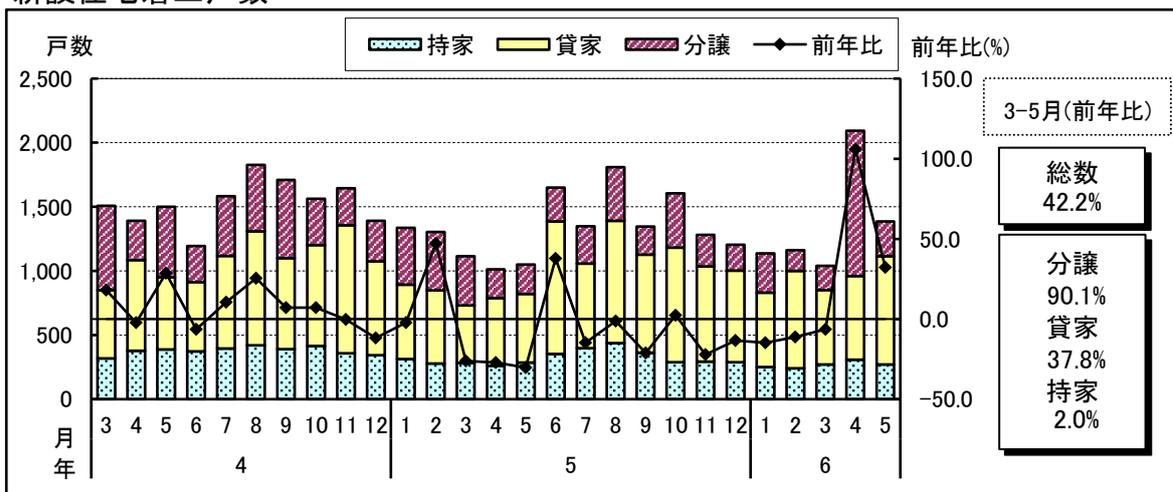
区分	6年1~3月 (6年1-3月期調査)	6年4~6月 現 状 判 断	6年7~9月 見 通 し	6年10~12月 見 通 し
全産業	( ▲ 4.0 )	( 2.8 ) ▲ 2.7	( 4.0 ) 3.2	5.9
業種別				
製造業	( ▲ 7.5 )	( 7.5 ) ▲ 4.8	( 5.0 ) ▲ 2.4	2.4
非製造業	( ▲ 2.9 )	( 1.5 ) ▲ 2.1	( 3.7 ) 4.8	6.8

(注)( )書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

## 7.住宅建設 … 前年を上回っている

### 新設住宅着工戸数

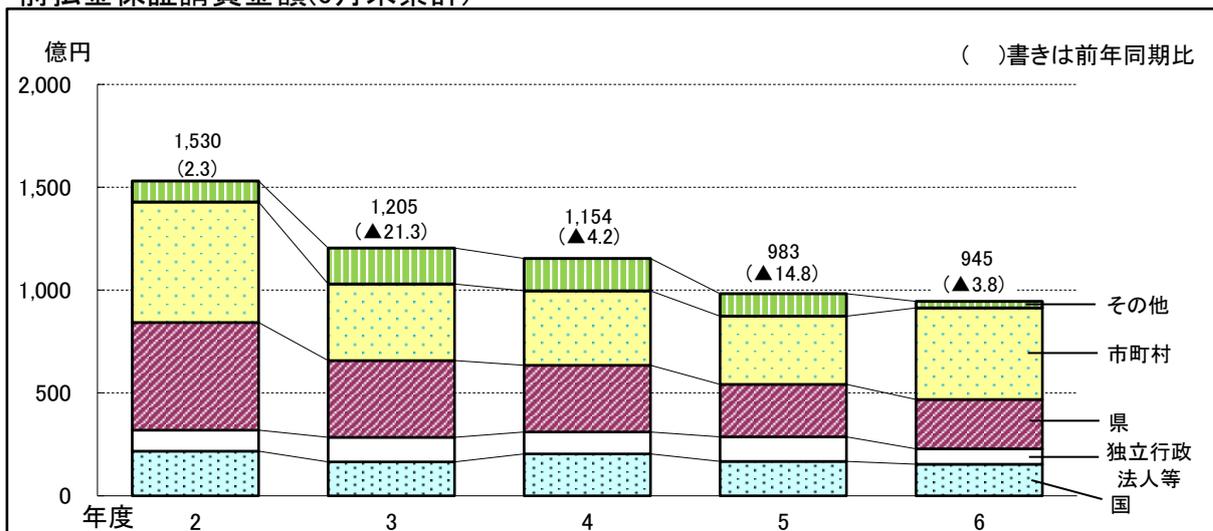


区分	東北 (前年比%)		宮城 (前年比%)		
	持家	貸家	持家	貸家	分譲
5年	▲ 7.6	▲ 8.7	▲ 12.4	2.4	▲ 23.3
5. 4-6	▲ 5.5	▲ 9.3	▲ 20.9	15.7	▲ 37.1
7-9	▲ 3.3	▲ 12.1	▲ 0.4	2.3	▲ 41.5
10-12	▲ 12.8	▲ 11.2	▲ 22.0	▲ 6.7	▲ 9.8
6. 1-3	▲ 11.0	▲ 11.1	▲ 13.2	20.3	▲ 48.6
6. 1	▲ 16.2	▲ 14.8	▲ 20.4	0.3	▲ 30.8
2	▲ 7.1	▲ 11.3	▲ 13.7	33.1	▲ 64.3
3	▲ 9.8	▲ 6.5	▲ 4.9	30.0	▲ 50.5
4	26.6	105.9	17.9	23.7	404.9
5	▲ 1.5	32.1	▲ 5.6	58.2	17.9

[国土交通省]

## 8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(6月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年4月	5月	6月
前年同月比%	▲22.4	16.2	12.0

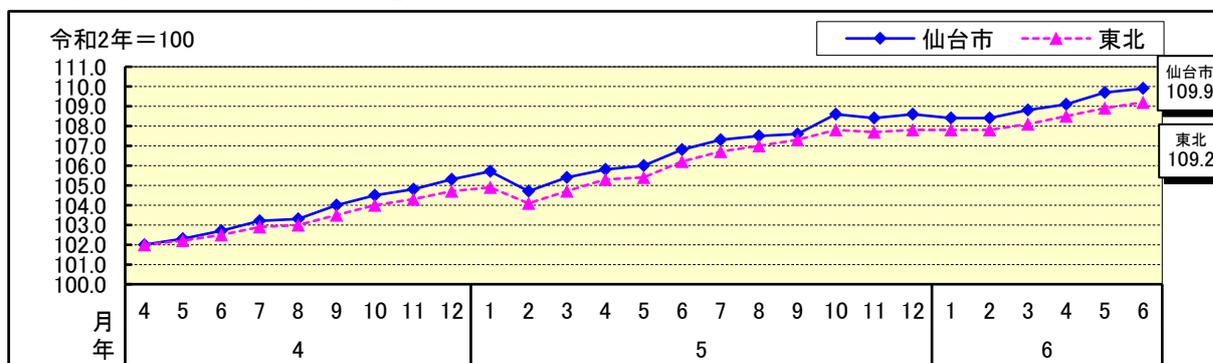
(参考:年度末累計)

年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	▲2.2	▲32.9	▲12.4	▲3.5

[東日本建設業保証(株)ほか]

## 9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



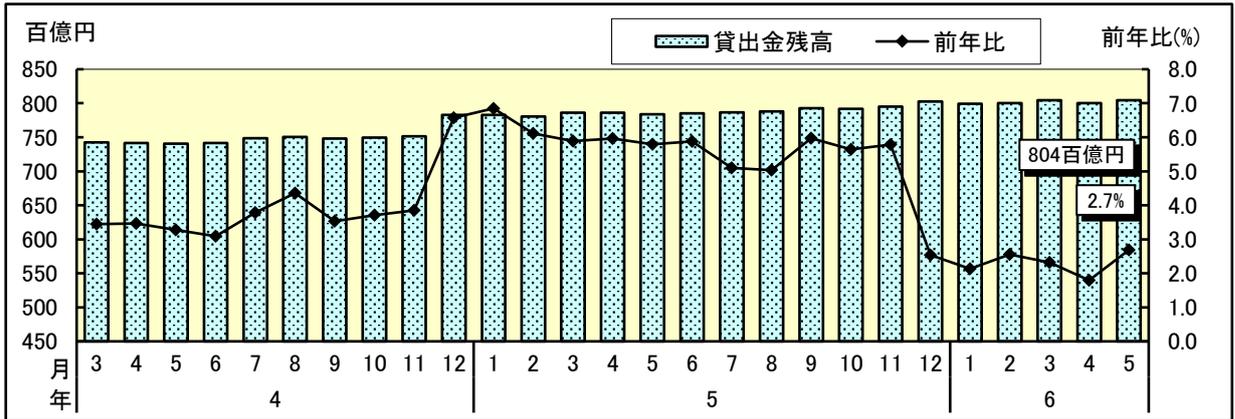
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	106.3		3.5	106.9		3.7
5. 7-9	107.0	1.3	3.8	107.5	1.2	3.9
10-12	107.8	0.7	3.4	108.5	0.9	3.4
6. 1-3	107.9	0.1	3.2	108.5	0.0	3.0
4-6	108.9	0.9	3.1	109.6	1.0	3.2
6. 2	107.8	0.0	3.5	108.4	0.0	3.5
3	108.1	0.3	3.2	108.8	0.4	3.3
4	108.5	0.4	3.0	109.1	0.3	3.1
5	108.9	0.4	3.3	109.7	0.5	3.4
6	109.2	0.3	2.9	109.9	0.2	2.9

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

## 10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

### 貸出金残高



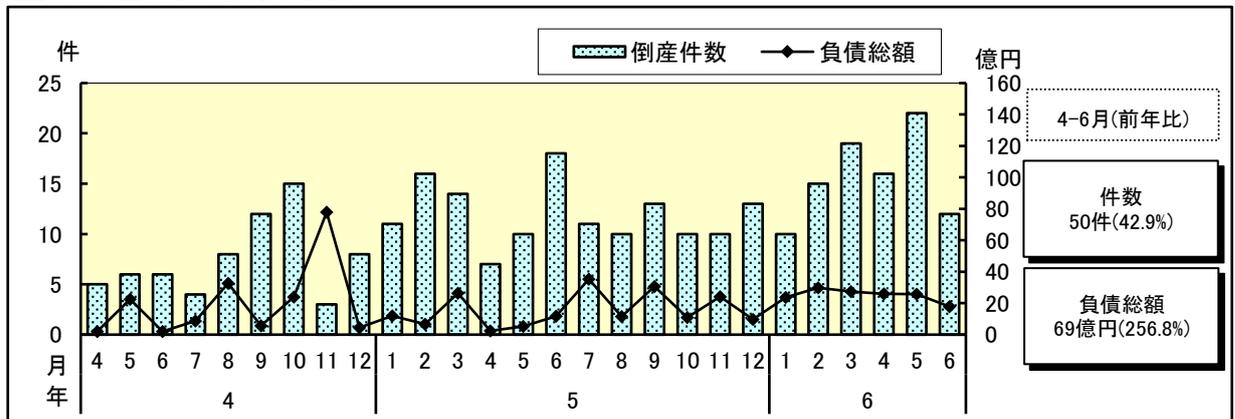
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
5.	8	4.1	5.0
	9	4.6	6.0
	10	4.4	5.6
	11	4.3	5.8
	12	3.2	2.5
6.	1	3.0	2.1
	2	2.9	2.6
	3	3.4	2.3
	4	2.8	1.8
	5	3.1	2.7

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

[日本銀行]

## 11.企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

### 企業倒産件数・負債総額



区分	件数		負債総額				
	東北	宮城	東北	宮城		前年比%	
	前年比%	(件)	前年比%	(百万円)	前年比%		
5年	27.3	143	43.0	56.7	18,675	▲17.6	
5.	7-9	63.8	34	41.7	70.9	7,746	65.5
	10-12	13.9	33	26.9	12.4	4,484	▲57.8
6.	1-3	57.9	44	7.3	12.2	8,102	80.1
	4-6	29.7	50	42.9	▲0.1	6,944	256.8
6.	2	52.8	15	▲6.3	▲22.1	2,982	345.7
	3	73.0	19	35.7	55.2	2,744	3.9
	4	60.0	16	128.6	117.1	2,594	976.3
	5	100.0	22	120.0	252.0	2,567	388.0
	6	▲25.9	12	▲33.3	▲69.3	1,783	51.2

[株]東京商工リサーチ